

第三者意見

統合レポート2015 (ESG詳細版) に対する 第三者意見



株式会社インテグレックス
代表取締役社長
秋山 をね氏

慶應義塾大学経済学部卒業。ファイナンス修士。2001年に、SRI（社会責任投資）およびCSRの推進を行う株式会社インテグレックスを設立、代表取締役に就任。

1. 評価したい点

本年は、「サステナビリティレポート」を「統合レポート（ESG詳細版）」（以下、「レポート」）に改編し、統合レポートとの関係性と情報の網羅性を高め、投資家をターゲットにESG情報の発信を強化すると共に、幅広いステークホルダーには、CSRサイトにおいて、サステナビリティへの同社の考えや取り組みの要諦を伝えるようにしています。CSRサイトの「特集2015」では、以前から同社が力を入れているダイバーシティ&インクルージョンをベースに、バリューチェーンの中でのさまざまな取り組みと、それを担う社員がフォーカスされています。各活動と社員が紹介する自分の好きなフィロソフィにつながりが見え、「KDDIフィロソフィ」が仕事の中で活かされている様子がうかがえます。

「レポート」では、従来の4つのCSR重要課題をESGに分類した上で、それぞれについて、課題に対する認識、同社にとってのリスクと機会、マネジメント、KPIを明示し、続くページで詳細な活動を報告しています。マテリアリティを明確にして、メリハリのある報告をしようとする姿勢が感じられます。

「ESG詳細版」とあるように、ESGに関する情報の網羅性の確保に力を入れており、雇用

データを始めとした各種データが、昨年との比較で拡充されています。また、社員意識調査結果での課題や、労働安全衛生に関するOHSAS18001の未取得、顧客満足度調査の結果が1位から2位に下がったこと等、どんな情報であれ、必要な情報は積極的に公表しようとする姿勢が評価できます。

具体的な活動については、重要課題の1つ「安心・安全な情報通信社会の実現」のために、教育啓発を目的とした「ケータイ教室」に力を入れています。受講者の声をケータイ教室の教材やプログラムの改善のために活用するだけでなく、より安心・安全な商品開発に活かし、新たなジュニア向け、シニア向けスマホの提供に結びつける等、事業とCSR活動の一体化を図っています。

重要課題の「地球環境保全への取り組み」では、スコープ3の全項目について、2012年～2014年度の温室効果ガス排出量を算定・公表しています。算定結果の第三者検証を受けるだけでなく、その活用方法について有識者との対話を行い、更なる環境負荷軽減への取り組みを進めています。また、環境に配慮したトライブリッド基地局のインドネシアへの導入を進める等、新興国への環境技術の展開を実施し、国外での取り組みも進めています。

2. 期待したい点

携帯電話やスマートフォンの普及に伴うネット社会の急拡大により、社会の利便性が高まる一方、振込め詐欺での端末使用やリベンジポルノといった社会的課題も現れ、ネット社会のトラブルが複雑化しています。ネット・モバイルサービスの提供企業として、ネット社会のマイナス面に真正面から向き合い、より一層の取り組みを推進していくことが期待されます。

また、今後、海外事業の拡張を目指していくにあたり、リスクマネジメントの観点からも、各国・地域の状況や課題を把握して、それぞれの国・地域に応じた対応を取れる体制を構築し、「人権」「腐敗防止」といった、日本とは異なる状況でのリスクへの対応を含め、組織的な活動を展開することが求められます。

トップメッセージの「CSR経営の原点が『KDDIフィロソフィ』」の下に、リスク（社会的課題）とリターン（社会的利便性）、海外（現地対応）と本社（海外管理）をつなぎ（融合し）、統合レポートに見られる融合のように、より一体的な業務を進めていかれることを期待します。

第三者意見

第三者意見を受けて



KDDI株式会社 執行役員
コーポレート統括本部
総務・人事本部長
村本 伸一

統合レポート2015 (ESG詳細版) へ貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。

本年のレポートでは、投資家の皆さまにESG情報の発信をより強化し、必要と思われるデータを積極的、網羅的に開示いたしました。また、幅広いステークホルダーの皆さまに、当社の考え方や社員全員が持つべき共通の価値観「KDDIフィロソフィ」が、業務で活かされている様子をよりわかりやすくお伝えすることに心がけて制作いたしました。

この2点をご評価いただき、大変うれしく思っております。

一方で「安心・安全な情報通信社会の実現」に向け、トラブルを未然に防ぐための知識をつけていただくよう「ケータイ教室」の実施に全力を尽くしてはいるものの、トラブルが複雑化している今、より一層の取り組みを推進していくようご指摘いただきました。今後も、さらにお客さまの声に耳を傾け、お客さまの立場にたって、ネット・モバイルサービスを進化・発展させるとともに、社会課題の解決に努めてまいります。

その他「期待する点」としてご指摘いただきました「より一体的な業務」につきましても、海外事業も含めて、継続的に改善する仕組みを導入し、持続可能な社会のために一層の努力をしております。